

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

白谷雲水峡に行つて

五年 内田 朝煌

ぼくたちの宮浦小学校から山に向けて出発し、四十分ほど車で走つて、「ゴー」と大きな川の音が聞こえてきたら、そこは、白谷雲水峡です。

家族で白谷雲水峡に行つた時、橋の上におぼあちやんが歩いていました。後ろから来たぼくの乗っている車の音に気が付かないくろに水の流れる音がすごくて、危ないなとも思いました。

白谷雲水峡は、もののけ姫の映画が放送されてからすごく有名になって屋久島に来る観光客のほとんどが行くようになりました。

今では、屋久杉ランドよりも来る人が多くなつたとお父さんに教えてもらいました。

白谷雲水峡には、やよい杉という屋久杉があります。屋久杉ランドに比べると杉が少ないうように思いました。その代わり、大きな葉っぱの木のが多いと思います。

No.

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終つたら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



2 1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

ぼくにとって自谷雲水峡は、たいに崖まで
登山することが多いです。登山中には、日本
人以外の人に会うけど、みんな日本語で
「さんにはは」
とあいさつしてくれます。
よくテレビ等でマナーの悪い外国人の話を
よく聞きますが、自然の中に行くと、日本人
も外国人も関係なくあいさつをしてくれているし、
自然を大切にしてくれていると思います。
それは、ゴミが全く落ちてないことでも分
かると思います。
ぼくは、みんなが大切にしてくれている自
谷雲水峡がいつまでもこのままでありたい
です。

No.

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

